

令和6年度事業活動の概要報告

当財団の令和6年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日）の事業報告及び財務諸表につきましては、令和7年6月4日に開催された理事会及び令和7年6月26日に書面による評議員会において、監査報告書を含めて報告・承認されました。

当財団をご支援くださる皆様方に財団の活動内容をご理解いただきたく、ホームページ上でも、(1) 学術交流促進・学術成果公開等助成事業（学術交流の促進、学術成果の公開、学術研究助成等に係る助成事業）、(2) 教育の充実に係る助成事業、(3) 学術基盤整備助成事業、(4) 学術交流施設（「ロイ・スミス館」）の維持管理事業という当財団が行う主要な事業別にその概要について、財務諸表（貸借対照表と正味財産増減計算書）の要旨と併せてご報告させていただきます。

令和6年度は、令和5年度までの新型コロナウイルス感染症の影響もほとんどなく、ほぼ、予定どおりの活動ができましたことを報告いたします。

活動の一例としては、教育の充実に係る助成事業では、当財団の創立50周年記念事業として平成20年度に創設した「社会科学特別奨励賞（凌霜賞）」（毎年、各学部各学年の最優秀成績者を表彰）、「六甲台賞」（各学部4年間通算の最優秀成績者を表彰）、寄附講義「社会科学の実践」や「学部相互履修科目」の開講支援、各学部の各種教育プログラム支援、学生の海外派遣支援などを実施いたしました。

このほか、教員への学術交流の促進、学術成果の公開助成など研究に関する助成事業の概要につきましては、「事業報告の概要」をご覧ください。

さらなる研究、教育の充実を図るため、今後とも、本財団に対して、従前と同様のご協力とご支援を賜わることをお願い申し上げます。

以 上

事業報告の概要

（金額は千円未満四捨五入）

1. 学術交流促進、学術成果公開、学術研究助成に対する助成事業・・・18,335千円

1-1 教員海外派遣支援費・・・6,989千円

○経済学研究科（950千円）

- ・山崎 潤一（令和6年4月～令和6年5月 香港）

目的：近世近代日本の政治と都市に関する実証研究

○経営学研究科（5,400千円）

- ・松井 建二（令和7年3月～令和7年7月 米国）

目的：経済学とゲーム理論を基礎とした流通システムの数理モデルの研究

- ・松嶋 登（令和6年10月～令和7年1月 オーストラリア、ニュージーランド）

目的：サステイナブル・ツーリズムを支える組織と社会のマネジメントに関する経験的研究

- ・内田 浩史（令和7年2月～令和7年3月 ドイツ、英国）
目的：銀行の新たな役割に関する実証研究
- ・服部 泰宏（令和6年10月～令和7年2月 ベトナム）
目的：職場における特別扱いに対する反応の文化差に関する国際比較研究

○国際協力研究科（639千円）

- ・小川 啓一（令和6年12月 フランス）
目的：教育の質と公平性に関する研究－教育財政の視点から

1－2 外国人研究者招聘支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・592千円

○国際協力研究科（592千円）

- ・Gita Steiner - Khamsi（ギタ・スタイナー＝カシ）氏
所属・職名 コロンビア大学ティーチャーズカレッジ（教育系大学院）・教授
招聘期間 令和6年11月21日～令和6年11月30日

1－3 学会・シンポジウム等開催支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,884千円

○経済学研究科（申請者 宮尾 龍蔵 研究科長）（2,617千円）

- ・漢陽大学校 経済金融大学・経済研究所、神戸大学 大学院経済学研究科・経済経営研究所、南洋理工大学経済学部 第10回 共同研究発表会
期 間 令和6年11月
場 所 漢陽大学校（韓国）
- ・第9回 応用経済学国際カンファレンス
期 間 令和6年9月
場 所 アラモアナホテル（米国）
- ・中国・台湾5大学シンポジウム
期 間 令和6年10月
場 所 浙江大学经济学院
- ・第9回 貿易及びマクロ動学国際カンファレンス
期 間 令和7年3月
場 所 神戸大学

○経営学研究科（申請者 國部 克彦 研究科長）（267千円）

- ・若手ファカルティディベロップメント研究会
期 間 令和7年3月
場 所 松山大学樋又キャンパス

○国際協力研究科（申請者 柴田 明穂 教授）（1,000千円）

- ・神戸PCRC第4回公開南極シンポジウム
期 間 令和7年1月
場 所 神戸大学

○経済経営研究所（申請者 北野 重人 研究所長）（1,000千円）

- ・The 15th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW
期 間 令和6年12月

場 所 神戸大学

・Trade & Development under Global Value Chains

期 間 令和7年1月

場 所 神戸大学

・漢陽大学校 経済金融大学・経済研究所、神戸大学 大学院経済学研究科・経済
経営研究所、南洋理工大学経済学部 第10回 共同研究発表会

期 日 令和6年11月

場 所 漢陽大学校（韓国）

1－4 研究プロジェクト支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・3,370千円

○経営学研究科

・松嶋 登 教授

研究課題：価値評価研究の組織論的展開：グローバル資本主義が抱えた問題解
決に向けた経験的研究

・三古 展弘 教授

研究課題：若者の自動車離れの行方と、持続可能な公共交通政策理解のための
コミュニケーション

・原田 勉 教授

研究課題：強化学習モデルおよびfMRIを用いた集団創造性を規定する学習特性・
脳神経基盤の解明

○経済経営研究所

・西谷 公孝 教授

研究課題：SDGsウォッシュからの脱却：社会環境に経済を包含するサステナビ
リティ会計の総合研究

1－5 社会システムイノベーションセンター（社会科学系研究分野）に対する支援・・・・2,000千円

・鈴木 一水 教授（センター長）

社会システムイノベーションセンター部門活動経費

1－6 襄山研究奨学基金・・・・・・・・・・・・・・・・・・500千円

・國部 克彦 教授

課題：特許異動データを用いた戦前日本における技術市場の分析（代表 経営
学研究科 教授 西村成弘）

2. 教育の充実に係る助成事業・・・・・・・・・・10,230千円

2－1 学部学生教育支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・5,379千円

(1) 成績優秀者に対する奨学金（1,342千円）

・社会科学特別奨励賞（凌霜賞）（9名）

・六甲台賞（3名）

- (2) 教育プログラム経費（900千円）
 - 経済学部
 - ・ IFEEK （5年一貫経済学国際教育プログラム）
 - ・ 世界水準での経済学の学びを可能にするための英語論述力の強化
 - 経営学部
 - ・ KIMERAプログラム
- (3) 学部相互履修科目開講支援費（1,137千円）
 - 期 間 令和6年度前期・後期
 - 対 象 法学部、経済学部、経営学部（3学部2年後期以降対象）
- (4) 学部共通講義開講支援経費（寄附講義）（300千円）
 - ・ 六甲台後援会・凌霜会寄附講義「社会科学の実践」
 - 対象学部 法学部、経済学部、経営学部（3学部対象）
- (5) キャリア形成教育経費（1,700千円）

2-2 大学院学生教育支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,451千円

- 経済学研究科（700千円）
 - ・ 教育プログラム経費
 - ブリュッセル学生ワークショップ
 - ・ 海外派遣支援
- 経営学研究科（781千円）
 - ・ 海外派遣支援
 - ・ MBA加護野忠男論文賞
- 法学研究科（2,970千円）
 - ・ 教育プログラム経費
 - 卓越した大学院拠点形成による若手研究者養成
 - 法科大学院共通到達度試験支援
 - ・ 海外派遣支援
 - ・ エクスターンシップ実施経費

2-3 特定基金による学生教育支援費・・・・・・・・・・・・・・・・・・400千円

- (1) 田崎奨学基金による奨学金（400千円）

3. 学術基盤整備に係る助成事業・・・・・・・・・・・・・・4,272千円

- (1) 学術基盤整備支援
 - 経営学研究科（2,300千円）
 - ・ NPM関連データサービス
 - ・ 企業情報データベース イーオーエル(eol)
 - 経済経営研究所（1,972千円）
 - ・ 加島屋廣岡家文書のデータアーカイブ
 - ・ 鐘紡資料

4. 学術交流施設維持管理事業 299千円

○学術交流施設「ロイ・スミス館」の維持・管理（ 299千円）

5. 事業費付帯経費 13,126千円